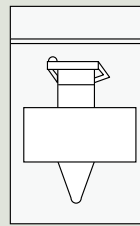


3. 検体の送付方法

- 検体は必ず依頼書と一緒にお願いします。
- ペット名シールに病院名、ペット名を記入し、右図のように検体容器または容器を入れた袋に貼り付けしてください。
- 依頼検体が複数ある場合は、なるべく一つにまとめてお願いします。
- 検体容器は緩衝材でカバーするように包んでください。
- 検体送付には、郵便・宅配便をご利用ください。弊社専用の郵送用封筒をご利用いただいたときのみ、郵送料は弊社負担となります。専用封筒は無料配布させていただいております（5. 無料配布物品と容器の種類、使用方法について をご参照ください）。
- 弊社専用封筒を使用されない場合、封筒に**取扱い注意**と書き、容器破損防止のため必ず**定型外サイズの封筒**でお送りください。
- 宅配便ご利用の際は検体が破損しないように、箱や発泡スチロールに緩衝材を入れてお願いします。
- 病理組織検体輸送については14～15ページの病理組織検査の送付上の注意をご参照ください。
- 検査結果に影響を与えますので、検体の送付にあたっては、各検査項目の送付方法をご確認ください。検査案内中では次のような表記で記載させていただいております。



チャック付ビニールに入れ、病院名ペット名を記載したシールを袋に貼り付けてください。

常温 ……目安として5℃～35℃前後

※常温送付で可能な検査もございますが、夏季は長時間高温にさらされることがありますので病理検査や結石検査以外の検査ではおすすりできません。

冷蔵 ……4℃前後

冷凍 ……凍結してください

- **【集荷サービスについて】** 現在集荷サービスを展開する計画を持っており、既に一部地域で導入させていただいております。今後集荷エリア拡大を進めていく予定としております。



注意事項

- ① 不適切な送付方法による検体の破損、紛失に関する責任は負いかねますのでご了承ください。
- ② 原則として土、日曜日、祝日及び弊社の定める休日は検査を実施していません。
- ③ 複数の検体を同日にお送りいただいた場合でも、宅配業者の都合により弊社到着日が異なる場合がございます。その場合 検査結果報告日が前後することがありますので予めご了承ください。
- ④ シリンジ（針の有無にかかわらず）での輸送はトラブルが多発しておりますので、お控えください。

4. 検査所要日数および検査結果の報告

- 検査所要日数は**受付日をゼロ日**として検査結果が出るまでに要する標準的日数です。但し**土、日曜日、祝日及び弊社の定める休日をはさんだ場合**はこの限りではありません。
- 正確な検査結果を出すために再検査を行い、報告が遅くなる場合もございます。予めご了承ください。
- 検査結果の報告は、依頼書の**検査結果報告方法欄でチェックしていただいた方法**にて回答させていただきます。**報告方法無記入の場合は原則として FAX のみでの回答**とさせていただきます。
- 複数の検査項目ご依頼の際は、結果報告は所要日数が長い検査項目に合わせて行います。
- 中間報告での報告書は対応できません。口頭での回答になります。